

# ロンドンへ声援届け！ さくらジャパン応援観戦



後半は一進一退の攻防が続き、両者無得点のまま前半終了。応援団は後半戦に望みをかけましたが、後半開始六分、ペナルティコーナーから一点を奪われると、その後は終始韓国ペーイス。何度も日本ゴールを狙われ、応援団もかたずをのんで見守りました。

結果は惜しくも敗れましたが、世界で戦う地元選手の活躍に、会場から大きな拍手が送られました。

ロンドン五輪の女子ホッケー日本代表「さくらジャパン」を応援しようと八月二日、山本選手、大塚選手、藤原選手の地元である八川コミュニティセンターでパブリックビューイングが開催されました。会場には、地元の小学生、中学生など約百人が集まり、大型スクリーンで観戦しながら、応援グッズを打ち鳴らし、熱い声援を送りました。



▲八川小には巨大応援国旗が飾られました

## 住民提案型

## きらり★輝く地域づくり事業選考会開催

町民の皆さんが自ら主体的に企画・実施する、公益性のあるまちづくり活動の支援を目的とした「住民提案型きらり輝く地域づくり事業」の選考会が六月二十七日、役場仁多庁舎で行われました。

今年度は、十五団体から様々な特色のある事業の申請があり、中山間地域研究センターの専門委員や奥出雲町商工会事務局長など、五名の選考委員が各団体からのプレゼンテーションと質疑により審査を行いました。

審査の結果、全ての事業が採択となりました。



▲選考会の様子

申請名	団体名
特別天然記念物オオサンショウウオの保護と環境整備事業	加食オオサンショウウオ保存会
青木實三郎先生の偉業を顕彰する事業	青木實三郎先生顕彰事業発起人会
短歌と行燈による美しいまちづくり事業Ⅱ(与謝野鉄幹・品子山陰吟行記念)	本町通り商店会
米一1甲子園	米一1グランプリ実行委員会
小林城跡等遺跡資源を活用した歴史ロマン探訪活性化事業	小馬木小林常会
活力ある三沢の郷づくり	とんぼの会
金言寺の大銀杏を活用した地域活性化事業	金言寺の大イチョウを守る会
JR出雲八代駅環境美化促進事業	出雲八代美化促進会議
神楽を中心とした神話の里キャラバンの実施とスサノオ交流事業	奥出雲神代神楽社中
LINEUP(ラインナップ)	奥出雲若者ネットワーク委員会 LINEUP(ラインナップ)
追谷綿打公園ウッドデッキ建設事業	追谷綿打公園管理団体
おくこい	やらこい奥出雲
大人山遊歩道整備事業	大人山を守る会
追谷地区かな池整備事業	追谷地区かな池整備団体
街のあかり研究会の活動	横田地区商友会

## 地元の思いを町長へ

### 各地区で町政座談会開催

町民の皆さんから意見や要望を町執行部が直接伺い、町政に反映させるための座談会が、七月八日の三成地区を皮切りに各地区で開催されました。

各会場には、自治会長をはじめ各種団体の代表など多くの地区住民が出席しました。

町有施設の有効活用案や高齢化の進む地域を守るための要望など、事前に提出されて

いた重点意見要望に対し、町執行部が回答説明を行ったほか、フリートークの時間には、参加者と町長が直接対話し、活発な意見交換の場となりました。

今後、町では各地区集落支援員(自治会長会の会長、公民館長)と協力しながら、頂いた意見要望を踏まえた政策を行ってまいります。

なお、今回の座談会で話し



▲座談会会場の様子(阿井)

合った重点意見要望の内容とその回答については、町広報九月号に併せて自治会回覧をする予定です。ぜひご覧ください。

## 地域医療を支える人材を育む

### 町立奥出雲病院で職場体験

医療関係への就職を希望する横田高校生十二人が八月一日、町立奥出雲病院で、医師や看護師、理学療法士、栄養士などの職種について、実際の業務を体験しながら学びました。

この職場体験は、将来の医療分野での人材確保や高校生の職業教育支援、地域に開かれた病院づくりを目的に毎年行われています。

新生児実習では、助産師から新生児の特徴や保育器の仕組みなど、業務をする上での基本情報について話があり、高校生は真剣なまなざしで聴き入っていました。その後、助産師の指導の下、新生児の抱っこ体験や授乳に挑戦しました。

実習に取り組んだ砂田美咲さん、鉄池久美子さんは「今回二回目の実習でしたが、赤



▲抱っこ体験をする高校生

ちゃんを抱くときはいつも緊張と感動があります。この仕事に携われるように頑張りたいです」と将来の夢に向け、思いを強くしていました。

## 第29回 中国小学生ホッケー交流大会



▲懸命にプレーする子どもたち

が「ロンドンオリンピックに出場する選手、コーチのように、向上する精神を持って正々堂々プレーすることを誓います」と元氣よく宣誓し大会の幕が開けました。

猛暑の中、家族やチームメイトの盛んな声援を受け、選手たちはこれまで練習してきた成果を十分に発揮しようとして一生懸命ボールを追いかけました。また、試合を通じて互いに交流を深めました。

### 大会成績

七月二十一日と二十二日の二日間、三成公園人工芝ホッケー場で、第二十九回中国小学生ホッケー交流大会が開催されました。

この大会は、ホッケー競技の底辺拡大と児童相互の連携を深めることを目的に行われています。

今年度は中国五県から二十九チーム(町内十七チーム)、香川県から三チーム、男女合わせて三十二チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

開会式で、馬木ホッケースポーツ少年団の石原貴幸キャプテン、大塚美季キャプテン

- 【男子一部】 馬木ホッケースポーツ少年団 優勝
- 【男子二部】 八川サムライブルー 優勝
- 【女子一部】 横小ホッケーラッキーセブン 優勝
- 【女子二部】 馬木ホッケースポーツ少年団 優勝
- 【準優勝】 鳥取Jr 優勝
- 【準優勝】 広島ホッケースポーツ少年団 優勝